

# Mizuho Daily Market Report

2023/3/17

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	133.10	133.74	+0.32	▲2.41
EUR	1.0626	1.0610	+0.0033	+0.0029
AUD	0.6659	0.6656	+0.0037	+0.0066
SGD	1.3471	1.3469	▲0.0051	▲0.0064
CNY	6.9017	6.8980	▲0.0083	▲0.0671
MYR	4.5026	4.5030	+0.0183	▲0.0160
THB	34.48	34.41	▲0.21	▲0.64
IDR	15390	15380	+15	▲45
PHP	54.88	54.90	▲0.07	▲0.34
INR	82.64	82.74	+0.13	+0.76

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.577%	+12.2 bp	▲32.6 bp
日本(10年)	0.315%	▲1.4 bp	▲19.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.290%	+16.0 bp	▲35.3 bp
オーストラリア(5年)	3.000%	▲18.5 bp	▲50.0 bp
シンガポール(5年)	2.940%	▲10.6 bp	▲45.7 bp
中国(5年)	2.681%	+0.0 bp	▲0.3 bp
マレーシア(5年)	3.528%	+0.4 bp	▲14.2 bp
タイ(5年)	2.007%	▲2.6 bp	▲12.0 bp
インドネシア(5年)	6.526%	+9.3 bp	▲6.6 bp
フィリピン(5年)	5.919%	▲2.4 bp	▲12.6 bp
インド(5年)	7.249%	▲1.0 bp	▲17.3 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,246.55	+1.2%	▲0.0%
N225(日本)	27,010.61	▲0.8%	▲5.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,116.98	+2.0%	▲3.9%
ASX(オーストラリア)	4,051.38	+0.9%	▲5.8%
FTSTI(シンガポール)	3,155.54	▲0.5%	▲1.8%
SSEC(中国)	3,226.89	▲1.1%	▲1.5%
KLSE(マレーシア)	1,391.60	▲0.9%	▲4.0%
SETI(タイ)	1,554.65	▲0.7%	▲3.7%
JKSE(インドネシア)	6,565.728	▲0.9%	▲3.4%
PSE(フィリピン)	6,404.91	▲0.9%	▲3.1%
SENSEX(インド)	57,634.84	+0.1%	▲3.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	256.65	+1.0%	▲3.0%
金	1,919.52	+0.0%	+4.8%
原油(WTI)	68.35	+1.1%	▲9.7%
銅	8,508.75	+0.3%	▲3.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	130.30	—	133.50
EUR/USD	1.0480	—	1.0650
AUD/USD	0.6590	—	0.6730
USD/SGD	1.3400	—	1.3600
USD/CNY	6.7400	—	6.9200
USD/MYR	4.4800	—	4.5500
USD/THB	34.30	—	35.00
USD/IDR	15300	—	15580
USD/PHP	54.80	—	55.60
USD/INR	82.00	—	83.30

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は132円台後半でオープン。前日海外時間のスイス大手銀行関連の報道を受けたリスク回避的な流れから、円買いが先行しドル円は132円台半ばまで下落。その後、同行のスイス中銀からの資金調達計画に関するヘッドラインで米金利が上昇すると、ドル円も追随する形で133円半ば付近まで上昇したが、その後は値を戻し132円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨は小動き。インドネシア中銀は金融政策決定会合で政策金利を5.75%に据え置くことを決定。事前の市場予想通りであり、相場への影響は限られた。

海外市場のドル円はNY朝方に発表された米新規失業保険申請件数並びに失業保険継続受給者数が予想を下回るも、足許の信用不安が意識されドル円への反応は限定的。その後、米地銀が売却を含む戦略的選択を模索しているとのヘッドラインが伝わると円買いが加速し131円台後半まで値を下げる。その後、複数の米銀行が300億ドルの支援に乗り出す事が発表されると円が売り戻される展開となり、ドル円は133円台前半まで急伸。NY午後に入っても米株式市場の好転、米長期金利の上昇を受けドル円は底堅い推移を続け、133円台後半まで上昇してクロース。

## 【金利】

本日の米金利は大幅上昇。米中堅銀行の身売りの可能性が報じられるとリスクオフが進行するも、その後複数の金融大手による同米銀支援の報に債券売が優勢に。米10年債は3.6%手前まで上昇してクロース。ECBが金融不安が意識される中で計画通り50bpの利上げを実施したこともあり、米金利は大幅にペアフラット化。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。注目されたECB会合は金融不安が意識される中でも計画通りの50bp利上げ。昨日は金融不安の後退で米国の3月の25bp利上げが織り込みが高まり、ドル高となったが、欧米金融不安が意識される中、利上げを織り込みが一段と高まる動きは想定しづらく、ドル円の上値は押さえられそうだ。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 第3次産業活動指数  
(アジア) 1月 フィリピン 財政収支  
(アジア) 2月 シンガポール 電子機器輸出 / 非石油地場輸出  
(アジア) 2月 マレーシア 貿易収支  
(欧州) 1月 伊 貿易収支  
(欧州) 2月 ユーロ圏 CPI(確)  
(欧州) 4Q ユーロ圏 労働コスト  
(米国) 2月 製造業 / 先行指数  
(米国) 2月 鉱工業生産 / 設備稼働率  
(米国) 3月 ミシガン大学消費者マインド(速)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。